

情報改革

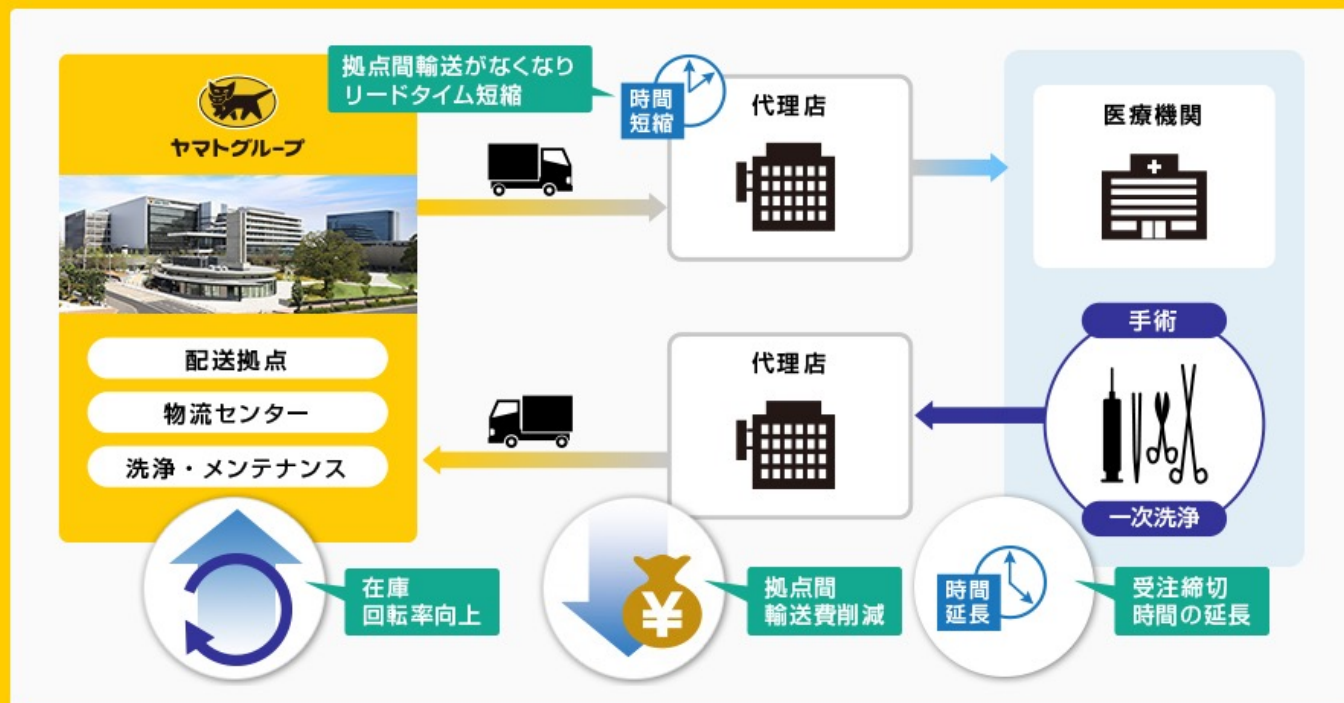
物流改革

金融・決済

WEB

販促・宣伝

## ローナー支援サービス



医療機器や手術工具などの在庫管理から出荷、輸配送、回収、洗浄、メンテナンス（検査）までをワンストップで提供！

### 医療用機器を欠品させずに在庫削減し、納期短縮と物流コスト削減を実現

整形インプラントやカテーテル、人工臓器などの医療用機器や手術用工具は、製品単価が高く、数十万円、場合によっては数百万円になる高額製品も少なくありません。そのため、こうした機器類を医療機関などに販売・貸出しをしているメーカー（ローナー）にとっては、製品をいかに少ない在庫で効率よく回転させるかが重要な経営課題です。

しかし、その一方、医療現場では突発的な手術など緊急的な対応が必要となる場面も多く、ローナーや代理店にとっては、欠品を防ぎ安定的かつ迅速に製品を供給することも大事な使命であり、その結果、在庫が過剰気味になる傾向があります。

安定供給と在庫圧縮——。矛盾した2つの課題を解決するためには、在庫管理～出荷～輸配送～回収～メンテナンスといった関連業務をワンストップで提供することで、製品回転率を向上させ、“止めない物流”を実現することが重要です。そうした医療機器メーカーのニーズに応えたソリューションが、ヤマトグループが提供する「ローナー支援サービス」です。

- 1 導入メリット
- 2 ソリューションのしくみ
- 3 導入事例紹介
- 4 お問い合わせ

## 1 導入メリット

### ワンストップ・ソリューション

医療機器の在庫管理から出荷、輸配送、回収、洗浄・メンテナンスまでの全工程をワンストップで提供し、物流部門の管理業務を軽減

### 在庫回転率の向上

「止めない物流」で在庫回転率を向上。流通在庫の削減による資産効率のアップに貢献

### リードタイムの短縮

ヤマトグループの輸送ネットワーク活用でリードタイムを短縮。緊急チャーター輸送が不要となり、受注締切時間も延長

### 在庫や輸送状況の「見える化」

在庫状況や輸配送状況を「見える化」することで、高度な物流管理を実現

### 拠点間輸送費の削減

物流センター機能、ターミナル機能、洗浄・メンテナンス機能を一体的に備える羽田クロノゲートを活用することで、拠点間輸送コストも不要に

### 代理店サービスの向上

回転率の向上で欠品をなくし、代理店の安定サービスに寄与

### 物流コストを変動費化

ヤマトグループにアウトソーシングすることで、物流コストを固定費から変動費に移行

### 事業拡大に柔軟対応

ヤマトグループのインフラを活用することで、将来的な事業拡大や物流量の増加にフレキシブルに対応

## 2 ソリューションのしくみ

### 医療機器の物流に必要な機能・サービスをトータルで提供

- 在庫管理から出荷、輸配送、回収、洗浄・メンテナンスなど、医療機器の販売・貸出しビジネスに必要なすべての機能・サービスを包括的に提供

### 羽田クロノゲートの活用で「止めない物流」を実現

- 在庫管理・保管機能、ターミナル機能、医療機器の洗浄・メンテナンス施設を羽田クロノゲート（東京都大田区）に集約。機能一体化により「止めない物流」を実現
- 羽田クロノゲート以外にも、東京（東京都江東区）、神奈川（神奈川県横浜市）、関西2カ所（兵庫県尼崎市、大阪府大阪市）にメディカル専用センター。札幌、福岡にも洗浄・メンテナンス機能を備えた拠点を保有

### 専門スタッフによる高度なサービスレベル

- 薬事法など各種ライセンスを保有した専用センターで運営。防塵や温度管理、セキュリティー対策も万全
- メディカル物流に特化した専門スタッフによる高度なサービスレベルを実現

### 3 導入事例紹介

日本ライフライン株式会社 様

## 羽田クロノゲートの活用で、「緊急対応」と「在庫削減」の2つの課題を同時に解決

- 緊急手術などにも対応するため、医療機関に近い営業所でも在庫を保有していたが、**在庫が分散化することによる在庫増大が課題に**
- ヤマトグループの「ローナー支援サービス」を導入。  
**物流拠点を羽田クロノゲート内に移管し、物流業務全般をヤマトグループにアウトソーシング**
- 製品保管機能と輸配送機能が一体化した羽田クロノゲートに移転したことで、**配送リードタイムの短縮と拠点間輸送コストの削減が実現**
- **リードタイム短縮により、在庫回転率が向上。営業所の在庫も削減**
- ヤマトグループへのアウトソーシングにより、物流コストの「見える化」も実現。  
**自社運営体制では見えにくかったコストも可視化できるようになり、より厳密な経営分析が可能に**



日本ライフライン様では、さらなる在庫削減などの物流効率化を追及するとともに、今後はBCP（事業継続計画）の観点から、東西2拠点化についても検討していく。

### 4 お問い合わせ

ヤマトグループの「ローナー支援サービス」は、高額機器の在庫や配送リードタイム、欠品リスクなどに課題を持っている医療機器メーカーに対し、ワンストップの機能・サービスの提供を通じて、在庫回転率の改善や代理店サービスの向上、物流コスト削減などの実現に貢献します。



© 弘兼憲史 / 講談社

在庫削減による資産効率の向上や、欠品リスク削減による物流サービスの向上を検討されている医療機器メーカー様、ぜひ一度、ヤマトグループのソリューション・ラボにご相談ください。一緒に解決策を考え抜きます。